

2022.10.3

## 2025 年農林業センサスにおける農業集落全数調査の継続を求めるアピール

経済地理学会 会長 松橋 公治  
常任幹事会代表幹事 加藤 幸治

2022 年 7 月 28 日に農林水産省より、2025 年農林業センサスのうち「集落」の全数調査の廃止の方針が出されました。

本学会では以下の点を踏まえて、農林業センサスの集落全数調査（以下本調査）の継続を、農林水産省に対して要望します。

1. 本調査は、第一次産業や村落を研究の対象とする本学会の会員の多くに、基礎的統計として頻繁に利用され、学術研究の発展やその成果の社会的な発信に大きく寄与してきた。本調査の廃止は、本学会が果たしてきた研究成果の社会的還元のみならず、将来に向けた学術研究の発展を阻害するものになりかねない。
2. 本調査は、学術研究のみならず、第 1 次産業、村落、国土計画や地域産業、防災、環境保全、生活・文化、人口など多岐にわたる分野において、現状や社会的課題の把握はもちろんのこと、その解決に向けた政策形成の基礎資料として役立てられてきた。本調査の廃止は、これらの多面的な貢献に対する国の責任の放棄にとどまらず、国土の将来的な姿を展望する上での基礎資料の逸失にもつながるものである。